

令和3年9月30日

交流戦出場チーム代表者 各位

(一社) 三重県サッカー協会3種委員会  
委員長 谷口 鯉司

高円宮杯JFAU-15サッカーリーグ2021三重交流戦における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

平素は、本委員会の諸事業にご尽力賜り厚く御礼申し上げます。

表題の件について、交流戦を開催するに当たり、下記点について感染拡大防止対策を取っていただき、行っていきたいと思います。今まで同様、それ以上の感染対策を講じていただきますようお願いいたします。下記内容に留意いただき、各チームにて周知・徹底をお願いいたします。

○高円宮杯JFAU-15サッカーリーグ2021三重交流戦開催に向けての留意点

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

①観戦を可能とする。

- ・試合の観戦を可能とするが、観戦をする保護者等については、必ず2m(最低1m)の距離を取り、観戦する。(同居家族においても同様に間隔を空ける)また、観戦場所については、フェンスやネットに囲まれたグラウンドの場合その外から、観戦する。フェンスやネットがない会場については、指定されたゾーンにて観戦する。観戦スペースの指定については、会場担当者及び施設の決まりに準じて決定し、連絡する。連絡が試合直前となる場合は、各チームから観戦者に伝えること。また、観戦については、自チームの試合時のみとし、試合開始前(ウォーミング時を含む)及び試合終了後は車内に待機するなど、他人との接触を避けること。
- ・観戦する際は大声での声援は避け、拍手による応援とすること。
- ・選手やチーム関係者の接触を避けるため、チーム控え場所から離れた場所に観戦スペースを設けること。また、送迎についても、接触を避けるための考慮をすること。
- ・観戦者は発熱、咳、頭痛等の症状がある場合は観戦を控えること。
- ・必ず参加チームが責任を持って伝達し、遵守させること。

②ベンチの交代について

- ・試合終了後は速やかにベンチを空け、移動すること。次の試合チームに関しては、前チームが完全撤収の後ベンチに入ること。

③消毒の徹底

- ・試合開始前(選手入場)、前半終了時(ベンチに入る前)、試合終了時(ベンチに入る前)、飲水タイム時に手指消毒を原則、ベンチスタッフにて行うこと。試合終了後、ベンチ(椅子)の消毒を使用チームにて行うこと。(消毒液や拭取り用ペーパー等は各チーム準備)

④飲水タイムの実施

- ・前後半(3本ある場合はそれぞれ)の試合経過半分あたりで飲水タイムを必ず採用する。最低1回は実施し、2回以上の採用も可とする。(対戦チームにて相談)

⑤共用の禁止

- ・ボトルやビブスの共用を禁止する。必ず各自固有の物を準備する。

⑥ベンチ内で距離を取り、マスクを着用する

- ・ベンチ内では、選手・スタッフ間1m以上の距離を取り着席する。また、ベンチではマスクを必ず着用すること。アップの際は、マスクを外すことは可能だが、選手同士の距離を十分取ること。

⑦健康チェック表の提出及び健康チェックシートの回収

- ・健康チェック表を各試合日毎に、1部、本部へ提出する。1st・2ndチームが同会場の場合、1部にまとめて提出することも可能とするが、参加者全員が必ず明記されていること。
- ・健康チェックシートを参加者全員に記入させ、試合当日に回収すること。各チーム感染対策責任者が1ヶ月間保管すること。尚、有事の際は、提出の連絡を下記担当者がし、対応すること。

2. その他

- ①今後の情勢により、上記内容を変更することもある。変更がある場合は都度連絡する。
- ②上記内容について、遵守すること。また、遵守できていないと判断した場合は、各チームに注意・指導の上、「改善書」を提出することもある。尚、それでも遵守できない場合は、大会への出場を禁止することもある。
- ③上記内容について、不明点相談点がある場合は下記担当まで連絡すること。
- ④試合終了後、出場者及び、観戦者の中に、新型コロナウイルスに観戦した者が出た場合、下記担当まで必ず連絡すること。

担当

(一社)三重県サッカー協会 3種委員会

県リーグ担当理事 岩谷 俊輔

電話 090-5855-8230

メール shuniwa21@yahoo.co.jp